

問 稲作にとって、今年は水不足の心配はないのか。

答 南米ペルー沖に海水温が下がる「ラニーニャ現象」が発生している。今年も、梅雨明けが早まり、夏は猛暑になると予想されるが、今後の気象状況次第と考える。

問 五箇かんがい排水施設整備事業の進捗状況、堰の着工の見通しについて聞きたい。

答 五箇堰は、今年度国のヒアリングを受ける予定。順調に行けば平成20年度着工、平成24年度完成予定となる。

問 八竜神形見坂線の今後の整備計画について説明を願う。

答 双石中山地区側から延長150mの改良を予定している。問 県道久田野停車場線舟田地区の工事着工の見通しは。

答 平成19年度山側側の用地買収、平成20年度一部工事に着手する。問 借宿庵寺の発掘調査の結果について知りたい。

答 過去4年間の調査で東西に並列する塔跡と金堂跡などが確認され、法隆寺と同じ伽藍の寺院の可能性が高まる。東北地方初の発見例となる。

定に取り組み、建設計画を進めてまいりたいと考えております。地元及び学区の意見はPTAの代表などをメンバーとする、建設検討委員会を設置するとともに、学区の各地域において説明会を開催することにより、意見・要望等を取りまとめたい。

問 白河第二中学校のプレハブ校舎を今後どのように対処するのか。

答 今後の生徒数とプレハブ校舎の解消については、生徒数の推移を見ますと、24年度まで増加傾向にありますので、学区の見直し等を含めてその対応について研究してまいります。



工業の森・新白河

吾妻 一郎 問 急傾斜地崩壊危険箇所工事について

今年度も調査し、中門跡、講堂跡などの確認を行う予定である。

問 戸倉 耕 一 戸 賑張る地方応援プログラムについて

答 国の支援策で、やる気のある自治体に対し、単年度3000万円限度3年間までとするもので、本市のプロジェクトは企業誘致と出生数増加の事業を推進する。出生数増加支援では、出産、子育てに係る支援をしようとするものです。

問 農政について

答 耕作放棄地の全面積は46haあり、活用については林業面や付加価値の高い農産物生産の場又は、飼料の確保を図る。有機肥料の確保については、重要と認識し堆肥供給者と利用者をつなぐ堆肥供給利用センターを活用し、有機栽培などの取り組みを推進する。

問 大信地域の高校生の通学支援について

答 大信地域自主運行バス事業として継続中であり、大信地区には市中心部へと矢吹方面へのバスが運行していないが乗換えや接続がよくない。

問 総合検診の受診率、また受診率を高めるための対応、さらに40歳以下の自営業者への対応について

答 保健センター(表郷地区)で実施するようになってからの方が、受診率が高くなっています。あらゆる方法で受診率向上の努力をしています。自営業者については、費用の問題が解決すれば、受診率が上がると思います。

問 工業用水道の給水見直しについて

答 全体で日量100㎡(味覚糖株式会社だけ。供給可能水量は日量6000㎡)の申し込みみだけです。今後、県の企業局と連携しながら供給水量を引き上げるよう取り組んでいきます。

飯村 守 入札制度の見直しについて

問 現行の何が問題と認識したのか。

大信地域から高校へ通学している生徒は160名おり、保護者等による送迎に頼っていると思われ、検討してまいりたいと考えています。問 自治区長については、市民感情からも、制度のあり方の議論を行い、見直す時期だと思いが、考えを伺います。答 本市では自治区長は必要との判断から、合併協議会で地域自治区へ区長設置を提案、承認を受けたものであり、自治区長は市民の皆様意向であると考えます。問 仮称南中学校運営協議会に地域選出委員の意見が十分に反映すべきと考えるが、執行部の考えを伺います。答 今後は、児童生徒や保護者の学校見学や引越し計画、平成20年度の教育目標・教育課程が検討される予定で、今後とも、委員の意見を十分に取り入れながら決定していきたいと考えております。問 市内学校施設での耐震診断計画について、また耐震補強が必要とされた施設の対策について、当局の考えを伺います。

問 石名 国 光 自治区長については、市民感情からも、制度のあり方の議論を行い、見直す時期だと思いが、考えを伺います。

答 本市では自治区長は必要との判断から、合併協議会で地域自治区へ区長設置を提案、承認を受けたものであり、自治区長は市民の皆様意向であると考えます。

問 仮称南中学校運営協議会に地域選出委員の意見が十分に反映すべきと考えるが、執行部の考えを伺います。

答 今後は、児童生徒や保護者の学校見学や引越し計画、平成20年度の教育目標・教育課程が検討される予定で、今後とも、委員の意見を十分に取り入れながら決定していきたいと考えております。

問 市内学校施設での耐震診断計画について、また耐震補強が必要とされた施設の対策について、当局の考えを伺います。

のあり方が問われていると認識し、指名競争入札から、公正で透明性の高い制限付一般競争入札を試行的に導入した。

問 見直しによる福島県と白河市との違いはあるのか。

答 県は予定価格を事前公表し郵便入札で行い、最低制限価格制度と低入札価格調査制度は、19年度中に検討することに対し、市は、予定価格を事後公表とし、入札書を持参入札、最低制限価格は設けず低入札価格調査制度を設定している点が違います。

問 見直しには、どのような工夫がされたか。

問 耐震化計画は、県耐震改修促進計画を参考に市計画策定時にあわせて策定します。耐震補強は、安全・安心な学校づくり交付金を活用し計画的に予算確保に努め、対応してまいります。問 市民協働推進事業補助金について、特色ある地域づくりや、市民協働を推進するために、地域自治区で簡単に申請から決裁まで済む、補助金の地域枠を設けてはどうか。答 市民協働事業の推進にあたっては、市全体としての取り組みにより対応できるものと考えております。問 道路行政について、月末の土曜日、関辺付近の国道289号で、給油待ちの車が一般車給油スタンドに対して指導し、国道通行の円滑化を図るべきではないか。答 市として、給油スタンドに対し、交通安全について配慮するよう働きかけを行いました。今後も状況を見極め、交通安全の観点から強く働きかけをしてまいりたいと考えています。

問 市民協働推進事業補助金について、特色ある地域づくりや、市民協働を推進するために、地域自治区で簡単に申請から決裁まで済む、補助金の地域枠を設けてはどうか。

答 市民協働事業の推進にあたっては、市全体としての取り組みにより対応できるものと考えております。

問 道路行政について、月末の土曜日、関辺付近の国道289号で、給油待ちの車が一般車給油スタンドに対して指導し、国道通行の円滑化を図るべきではないか。

答 市として、給油スタンドに対し、交通安全について配慮するよう働きかけを行いました。今後も状況を見極め、交通安全の観点から強く働きかけをしてまいりたいと考えています。

を担う子供達が、郷土に対する誇りや愛着を育む上で重要。改訂の内容について伺う。

問 編集委員は、市内全小学校から選出された21名の教員で、各地域の歴史については南湖の開き、犬神ダムや羽鳥用水の工事、釜子の吉田奉行の活躍など編集されている。

問 編集の最終決定者は誰か。

答 編集委員会。問 市民に副本の譲渡は可能か。

答 法律上問題ない。検討する。問 高齢者の社会参加は、いかなる意味で重要と考えるのか。

問 若い世代の投票率アップに、成人式で、選挙管理委員長のメッセージを。答 現在の成人式のあり方から、来年以降の成人式で選挙管理委員長メッセージは考えていませぬ。問 山口 耕 治 白河第二小学校早期改革を望む多くの市民の期待にどのように対応していくのか。答 白河第二小学校の施設の現状については、築40年を経過し、雨漏りなど老朽化が激しい状況にあることを、認識しております。このような状況等を考慮し、今年度、改革事業に向けての基本構想の策定に着手したところであります。今後のスケジュールについては、今年度、基本構想の策



白河第二小学校

Table with columns: 課税標準額の段階, 納税義務者数(人), 課税標準額/算出税額(百万円). Rows include 市, 民, 税, 農, 民, 税.

十県民税)の税率が変わり、大幅増税になりました。住民税はどれだけ増えたのか所得(課税標準額)段階ごとに教えてください。別表のとおりです。※課税所得別の税率は、200万円以下は5%から10%へと2倍増、200万円超〜700万円以下は10%で変わらず、700万円超では13%から10%へと3%減となりました。

福祉行政について

問 認定こども園について園より幼稚園、保育所の一元化に伴う方針が出ていますが、白河市として現在の様な取り組みがされているのか、また今後の方針をお示しく下さい。

答 大信地域保育所は建設が始まると思いますが、東地域においても早期建設を強く望んでいますので、あわせてお尋ねします。

問 認定こども園に関してはよく調査検討し将来に向け慎重に考えてまいります。保育所建設につきましては、大信地域は本年度より、東地域は19年度地質調査、20年度から実施設計に入ります。

一般行政について

問 新図書館建設後の維持管理費として職員の数、給料その他諸経費の1年間の総費用をお示しく下さい。また道路設備や各庁舎の図書館との利用管理とバランスについて伺います。

答 ただいま実施設計に基づき冷暖房設備など経費の節減に努め、その他も含め充分な

検討をしているところでです。具体的な数字を示すことがまだできません。

大花務

問 道の駅についてですが、地域観光や、地場産品の販売活動拠点として、地域経済に与える波及効果は大きなものがあり、本市の街づくりの観点からも非常に期待のもてる施設であると認識しております。こうした事から現在、国や県の動向をみきわめると共に、道の駅を視察するなど、設置実現に向けて、調査研究を行っている状況であります。

問 市の施設の雨漏り等について

答 計画的に改修を進めます。

問 小中学校区の見直し等について

答 現在の学区が、適当であるかどうかについて、「通学区域検討審議会」の検討事項として、取り上げてまいりたいと考えております。

問 小規模校の統合や通学区域の変更について

答 児童生徒数の推移を見ながら、今後、慎重に研究してまいりたいと考えております。

「がん対策」を伺う

問 「がん対策推進計画」に基づき対応、また、がん患者が居住する地域に関わらず等しく適切な医療が受けられるよう、がん診療連携拠点病院を指定し対応しております。治療の「総合相談窓口」は、病院のソーシャルワーカーと連携し対応します。県内の放射線専門医は4人おります。

問 総合案内とフロアマネージャーについて

答 総合案内は、市民サービス向上を目的に外部委託にて設置、庁舎内の総合案内を主な業務とし、フロアマネージャーは来庁者の迷いをなくするための業務を行っているが、今後、行政改革の中で効率的運営を検討してまいります。

問 「市長への手紙」の定期的な公表を提案する

答 「市長への手紙」は市民の声を市政に反映させることで市民本位の行政を進めることを目的としており、その手紙は市長が直接目を通し、誠意をもって返事を差し上げております。内容を定期的に市民に公表することは情報提供

新図書館について

問 本市一番の一等地である白河駅前に図書館をまず建設する計画で、「本当に集客が望めるのか」と、市民の不安の声が多くあがっているが、市当局はそれはどう答えようとしているのですか。

答 利用者の多い図書館は、中心市街地の再生に大きく貢献します。人的交流を促して、商業の活性化を後押しする一助にしていきたい。

問 各小学校区で実情にあった形で実施するために、市当局としてどのような方策を考えていくのですか。

答 運営委員会で、各小学校区ごとの状況や条件に合った導入に関して調査、研究を進めていきます。

問 児童福祉医療費助成について

問 小学校6年生までの医療費助成を本市でも検討していただきたい。

答 現時点では考えておりませんが、対象年齢の引き上げを県に要望してまいります。

白河厚生総合病院の移転後の跡地対策等について

答 建物等の有効活用や防災・防災上の問題等についての説明会や話し合いの窓口設置を、JA福島厚生連へ働きかけてまいりたいと考えております。

問 南湖・城山公園の洋式トイレの設置について

答 身障者トイレが活用されるよう案内板を設置し、また、お年寄りが利用しやすいような和式トイレに手すりや設置することを考えております。

問 「乳幼児医療制度」は、福祉のばらまきなどといわれた昭和44年に県内で最初に創設され、全国的に広がりました。この事業を手本に、現行制度を改め家計の教育費負担の軽減を図る奨学金の充実や融資制度の創設をしてほしい。

答 現行制度が効果的に活用されるよう周知を図っていきたいが、融資制度の創設は考えておりません。

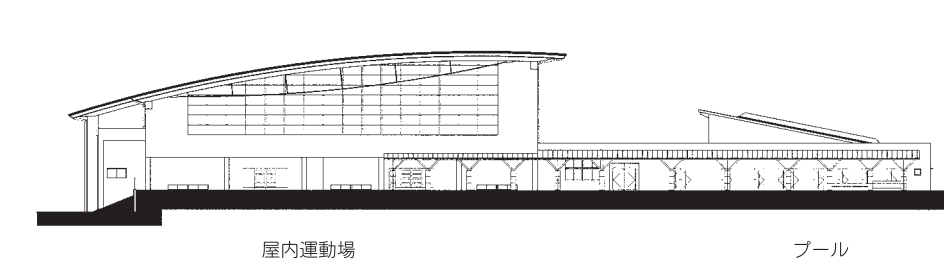
品目横断的経営安定対策最終見込み数は。

答 6月15日現在で、認定農業業者では、加入済3名、加入見込み2名、合せて5名。加入対象品目は、米及び麦がそれぞれ1名、米と麦が2名、米と大豆が1名。加入要件別では、4ha以上が4名、農業所得が基準を超えている所得特例によるものが1名。

集落営農組織は、表郷地域の深渡戸集落の生産組合が加入意向で、品目は米と大豆と聞いております。

問 地域公共交通の進捗状況は。

答 公共施設や中心市街地、住宅団地などを結ぶ交通アクセスを確保し、移動制約者等の利便性の向上を図る目的で市内循環バスを10月1日から運行するために、地域づくり協議会の意見を伺うとともに、バス事業者と運行に向けての協議を重ねているところであります。



屋内運動場

プール

西立面図

7月臨時会

7月臨時会が7月18日に行われました。白河南部中学校改築事業屋内運動場・プール建設工事請負契約について、白河市長選挙執行に係る経費について、一般会計補正予算を専決処分した報告がなされ、質疑の後、原案のとおり同意、承認されました。

- 建設地区 白河市白坂芳野 地内
用途 中学校(体育館・プール)
構造 鉄筋コンクリート造 一部木造(屋根大断面集成材)
階数 地上1階
敷地面積 29,766.24㎡
建築面積 2,499.10㎡
延床面積 2,191.06㎡
基礎 杭基礎:PHC杭 300Φ、350Φ L=10m、11m 257本(別途発注)
外部仕上 屋根 フッ素ガルバリウム鋼板(勾配屋根)
外壁 コンクリート打放し 弾性アクリルリシン吹付
工期(予定) 11ヶ月 平成19年7月~平成20年6月(平成19年度、20年度継続事業)
施設概要

Table with 2 columns: 施設用途, 内容. Rows include 体育館, ミーティングルーム, プール, 部室等野外用施設.

請 願

- 日豪EPA交渉に関する意見書提出の請願 (採択)
- ※採択した請願は、意見書案として提案されました。

EPAの説明

EPA(経済連携協定)とは、FTA (自由貿易協定)の内容に加えて、①投資や人の移動の促進、②相互承認、政府調達、競争政策、知的財産権等の分野での制度・ルールづくり、③人材育成や制度整備支援での協力などの幅広い分野を対象とする協定です。

9 月定例会日程のお知らせ (予定)

9月 5日(水)	定例会開会	(午前10時開議)
9月11日(火)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
9月12日(水)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
9月13日(木)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
9月14日(金)	議会運営委員会	
9月18日(火)	各常任委員会	
9月19日(水)	各常任委員会	
9月25日(火)	本会議・閉会	(午前10時開議)

※ この日程は、7月2日の議会運営委員会で内定したものです。なお、正式には9月3日開催予定の議会運営委員会で決定します。傍聴する場合は、議会事務局にご確認ください。  
電話 22-1111/内線 2411・2412

意 見 書

- 日豪EPA交渉に関する意見書 (可決)
- 乳幼児医療費助成制度の創設を求める意見書 (可決)
- 乳幼児医療費助成制度の自己負担金を撤廃することを求める意見書 (可決)
- ※可決した意見書は、内閣総理大臣はじめ関係機関に提出しました。

監査委員の選任

去る7月2日の定例会において、市議会議員のうちから選任される監査委員の選任案件が提案され、全会一致で選任に同意しました。

○ 深谷 幸次郎 (池下裏)

人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員を務める2名が、平成19年9月30日で任期満了となるため、新たに2名を候補者として推薦することについて、全会一致で同意しました。

○ 近藤 茂男 (表郷金山)

○ 芳賀 敏子 (大信下小屋)

表郷幼稚園を訪ねて

梅雨の晴れ間の保育園を訪れると、交通安全人形劇の舞台が出来上がっていました。

園児たちは今か今かと待っていました。劇が始まると、園児たちは一同真剣な顔で見入っていました。

劇団員の皆さんは、生命を守る交通安全ルールについて心を添えて演じ、園児たちは左右確認して手を挙げるなど大きな声で答えていました。

松並 早津栄一

\*表郷幼稚園の皆様、写真撮影のご協力ありがとうございました。



編集後記

市役所の窓から見下ろす、谷津田川の川辺には、紫陽花の花が競い合っていて咲いています。ちょうど見頃の中、議会報の編集作業を行いました。

市議会改選に伴い、編集委員のメンバーも変わり、前期2年間、私達6人が担当する事となりましたのでよろしく願います。

紙面づくりにあたり、議会の内容や活動等について、出来るだけ正確に分りやすく伝えられるよう努力してまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



- 編集委員長  
石名 国光
- 副委員長  
穂積 栄治
- 編集委員  
大花 務  
柳路 幸雄  
戸倉 耕一  
高橋 光雄